

# ゆき逢ふ 月を



新緑の花八丈ワークショップ同時開催企画 鼓童 小島千絵子ライブ

遥か昔、月は地球のかけらとなった。

燦々と降りそそぐ強烈な太陽の光から地球を守るために、自ら影となり地球のKAKERAとなることを選んだ、月。ふるさとの地球にはもう還れないけれど、満月の夜だけは銀の月となり青色の風が月の光を地球に届ける。深い紺碧の中、地球が月の光を迎え入れひとつになって舞い踊る。

藍羽1st CD「月」～銀の月 青色の風～ 愛芽原作の物語をもとに、小島千絵子が月の心を舞う。



日時：2019年5月18日(土)14時半開場 15時開演

会場：図書館交流プラザ りぶらホール 愛知県岡崎市康生通西4丁目71番地

料金：前売り2500円 当日3000円 (全自由席, 未就学児入場不可)

(高校生以下は当日学生証提示で500円キャッシュバック)

協力：(株)三浦太鼓店 日近太鼓 大平八幡宮西連太鼓

# 出演者紹介

## 小島千絵子 ( 鼓童名誉団員 )



佐渡を拠点に世界で活動している太鼓芸能集団「鼓童」の名誉団員。

1976年「佐渡の國 鬼太鼓座」に入座。1981年「鼓童」創設メンバーで、太鼓中心の舞台の中で独自の舞踊の世界を切り拓いている。

鼓童の舞台と同時に新たな出会いを求め、ソロパフォーマンス「ゆきあひ」などを展開し、国内外のアーティスト、太鼓グループとの共同制作を繰り返している。道成寺物語をもとに、太鼓と舞の舞台作品作りや、2015年には初の写真集「襲の清姫物語り」も発表した。歌舞伎女方坂東玉三郎主演・演出の「アマテラス」では初代アメノウズメを演じ、鮮烈な印象をのこした。平成24年度文化庁文化交流使として、ヨーロッパ4カ国を訪問、日本の太鼓や踊りを紹介し各地で交流を深めた。

昨年は、菅野夏子とのユニット「佐渡が姉妹」をプロデュース。各地を尋ねる新しい旅が始まった。

## 藍羽 -awa-



1989年和太鼓集団志多ら結成と同時に入座。

2015年全国ツアー「蒼の大地」千秋楽を最後に独立し、フリーへ転身。

「藍羽 awa」と改名し、「暮らしの地から湧き上がる音楽」をコンセプトに、長野県売木木村を拠点とし、ソロプレイヤーとして、作曲・演奏、また太鼓・笛指導を行っている。

「1000年先の子どもたちに残すものは 自然という宝物だけ」をテーマに曲を創作。現在売木村にて「伝使山音草学校」開設準備中

## TAH (ター) プロ和太鼓 Player



京都府出身。小学生の時、コンガ奏者である古谷哲也氏の音に魅せられ、地元の和太鼓グループの指導者だった父親のもと、演奏活動を始め。1994年、佐渡のプロ和太鼓集団「鼓童」に入座し、2000年までメンバーとして国内・海外公演・CD制作に参加。

退団後は創作和太鼓アンサンブルユニット「BURAI」を立ち上げ、ドラム、パーカッションなどを取り入れたユニークな演出で全国的に活動する。繊細さと大胆さを兼ねそなえ、力強さの中にも優しさのある音には定評がある。和太鼓の持つ音楽性と表現力の幅を追求する為、ダンス、演劇、声優、ものまね、落語など、ジャンルを問わず様々な公演に参加。自身の打法を「打心道」と称し、未来の和太鼓奏者の育成にも力を入れている。

## ゲスト出演：日近太鼓



日近太鼓は25年前の平成6年に5組の夫婦とその友人3人が少しでも地域活性化のお役にできればと岡崎市(額田町)桜形町に日近太鼓研究会を立ち上げました。

日近太鼓では日近の里は人情厚き現代の別天地と謳い、各種イベントでの演奏を通して、町のPR等に努めてきました。

地域へのお礼を込め、毎年8月の第4土曜日には日近の里特設ステージで、日近の里太鼓フェスティバルを開催しています。

チケット取扱

音の葉工房：pafurayama.kimera@gmail.com 0260-28-2035

よしこ企画：modernicalgarden@gmail.com 070-6673-7888